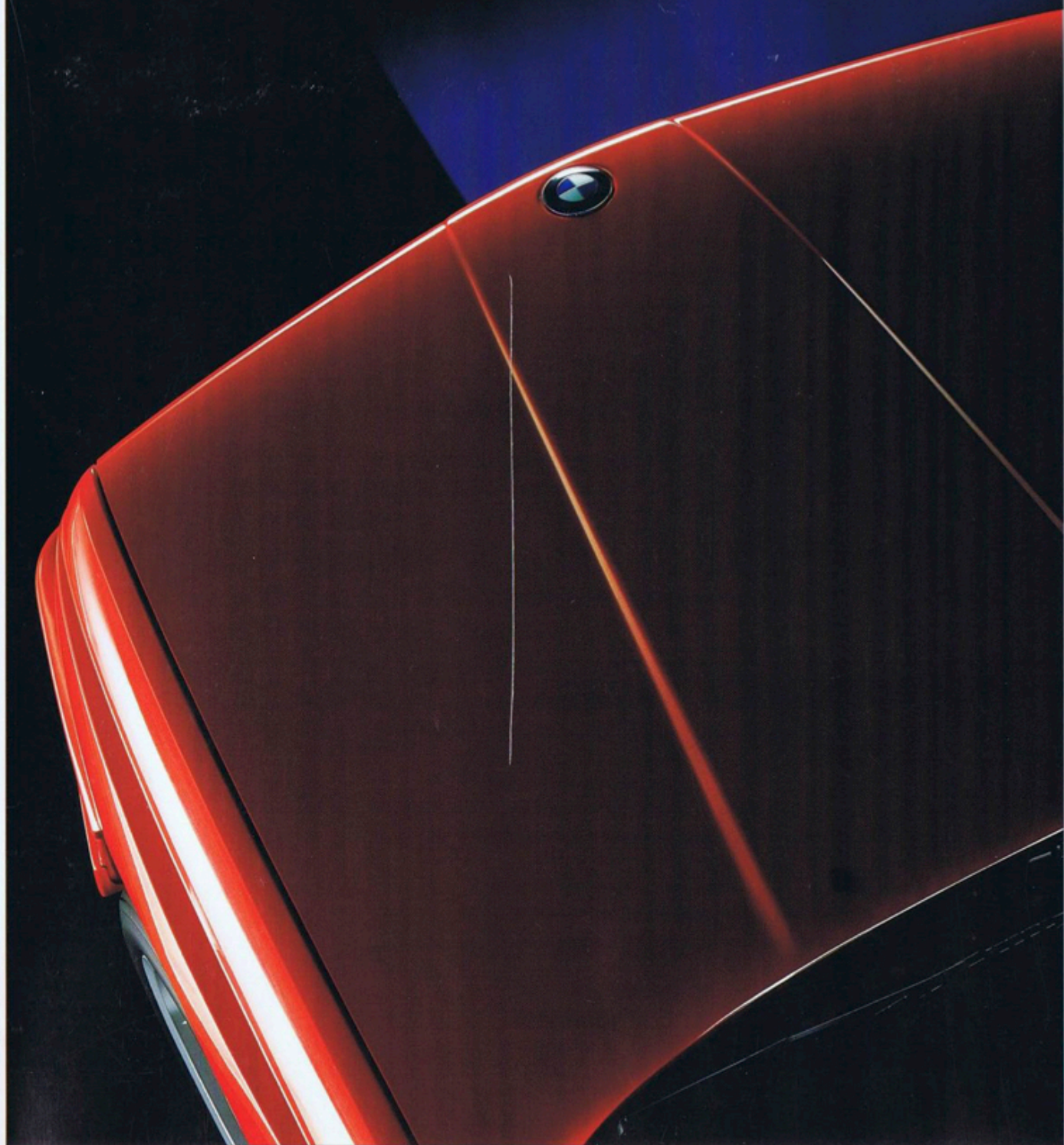


M3





THE BMW M3

BMW M3: サーキットだけでなく、 一般道までも制覇する車。

THE BMW M3

特別仕立ての車から生まれる、 ドライビングの奥深い遊び。

レース場でライバルたちに打ち勝つために、数々の高度な技術を開発し、その成果を生産車に還元してレベルアップを図る。この明確なコンセプトに基づき、BMWは高性能かつ高品質の車を世に送り出してきました。もちろん、BMW M3もその例に洩れません。

すべてのBMW M3は生産ラインを出る前に、極めて厳格な路上テストを受けます。レースに参戦し、勝利を獲得することを目的とした路上テスト。それは自動車工学の粋を集めた、BMW社モータースポーツ部門のテスト・

トラックにおいて実施されます。

しかし、BMW M3のテストはこれで終わるわけではありません。より過酷で、より激しいテストが待ち受けているのです。それは世界各地に点在し、多くの観客を集め、強烈なエンジン音が響き渡る場所、すなわちサーキットにおける実践的なテストです。

積極的にレースに参戦し、 貴重な数多くのデータを蓄積。

高性能自動車の生産に関し、常に世界のリーダー的な役割を果たしてきたBMWにとって、サーキットは自らの実力を証明する絶好の舞

台です。モータースポーツ参戦によって得た技術的進歩は、時を待つことなく、生産車にフィードバックされ、世界中のBMWオーナーの満足度を深めます。そして、BMW M3は言うまでもなく、その役割を果たすために積極的にレースに参戦し、貴重な数多くのデータをもたらしているのです。

BMW社モータースポーツ部門のスペシャリストが作り上げ、文字通りの傑出した性能を与えた車、BMW M3。イグニッション・キーを回した瞬間から、この特別仕立ての車は強烈な個性を主張し、オーナーにドライビングの奥深い遊びを伝えます。



力強い姿態の中に、 高度な機能性を投入。

入念な設計・生産によって、
圧倒的なパフォーマンスを実現。

純粋にモータースポーツのために開発され、一切の妥協を排したBMW M3が、現在以外の姿で登場することはなかったと言えるでしょう。そのスタイリングは、自動車工学における、ひとつの到達点を示しています。

パフォーマンスとダイナミズムを極限まで高めるために、わずか数ミリの部品にも多くの英知を投入。高度な目標をクリアするために開発されたBMW M3は、それにふさわしい圧倒的な性能を誇っています。

素早く軽快なハンドリングを可能にしたコンパクトなサイズ、ワイドタイヤを装着するために張り出したサイド・パネル、ワイドなスポーツ・ドア・シル、低い位置に取付けられたフロント・スポイラー、特徴的なリヤ・ウイング、デュアル・テールパイプ、そしてリヤの精悍なエアダム。これらのデザインが、BMW M3のダイナミックな風貌を生み出しています。

もちろん、以上のデザインは機能性の向上にも役立っています。例えば、フロント・スポイラーはフロント・アクスルに対するダウンフォースを発生させ、車を安定させます。また、ブレーキオイルクーラーに風を送り、冷却する役目も果たします。リヤ・ウイングは後輪を路面に押し付けることで、タイヤのグリップを増し、高速時の走行性能を高めます。

新素材も積極的に採用し、
よりいっそうの性能向上に成功。

BMW M3の真価はスタイリッシュな外観だけでなく、素材など見えにくい箇所にも数多く存在します。例えば、リヤウインドー、スポイラー、トランク・リッド、エアダム、バンパーは特殊プラスチックと合成ガラス・ファイバーで形成。その結果、ボディ自体が軽量化され、パワー・ウェイト・レシオも向上しました。さらに、フロントおよびリヤウインドーは、完全にフラッシュ・サーフェス化（ボディと同一面で接合）されています。このフラッシュ・サーフェス化によって、空力スタイリングだけでなく、安全性、そしてボディ剛性までが向上しています。

BMW M3は空力性能を追求した結果、独特の機能美を実現しています。たとえば、通常の3シリーズに比べ、リヤのルーフピラーがさらに幅広くなっています。リヤウインドーの角度もさらに滑らかになり、トランク・リッドもより高く、より短くなりました。これらの独創的なデザインによって、クーペの風格までも感じさせる、同クラスで最もダイナミックな2ドア・セダンが誕生したのです。

なお、BMW M3は張り出したサイド・パネル、ワイドタイヤを採用しながら、0.34という優れたCd値を実現しています。入念な設計によって、躍動的なパフォーマンスと優れた空力特性を実現した車、それがBMW M3です。

BMW M3の特徴的な
スタイリング：
幅が広いルーフピラーによって、空力性能を高めると共に、クーペに似たシルエットを実現。車の精悍さを高めるために、クロームの使用は最低限度に抑制。



BMW Mパワー： 比類なき高性能の源。

ボディの中に投入された、 BMWエンジニアの情熱と英知。

純粋なスポーツカーの血統から生まれたBMW M3は、まさにサラブレッドの風格を感じさせる車です。パフォーマンスを徹底的に追求し、屈強なレーシングカーとして世に送り出されたこの車は、開発段階から勝利者として運命づけられていたと言えるでしょう。そして、登場後は期待を裏切ることなく、実力を遺憾なく見せつけ、サーキットの王者として君臨しています。その自信に満ちた迫力あるスタイリングは、見る者に深い感銘を与えずにはおきません。

BMW社モータースポーツ部門はM3によって、最高級スポーツ・サルーンのダイナミズムを、最もコンパクトなサイズで創造することに成功しました。そこには、数々のレースでチャンピオンシップを獲得した高性能、群を抜く信頼性、一般道路での優れた操作性などが見事にブレンドされています。

フォーミュラ1の血統を継承し、 強靱さと柔軟さを統合。

心臓部には最高出力195ps/6,750rpm(DIN)を生み出す、2,302ccの直列4気筒DOHCエンジンを搭載。このエンジンは基本設計を過去にフォーミュラ1でチャンピオンシップを獲得したエンジン・ブロックと共有しています。さらに、BMWは日常時の性能を高めるために、エンジンを絶妙に調整しました。その結果、BMW M3は抜群の信頼性と、あらゆる速度での俊敏なレスポンスを実現しています。世界有数のレーシング・エンジンの資産を受け継ぎながら、一般道路でも素晴らしい操作性を誇る車がここに存在します。BMW M3のパワーユニットは、あらゆる速度で強烈なトルクと加速力を得るために、最先端のメカニズム

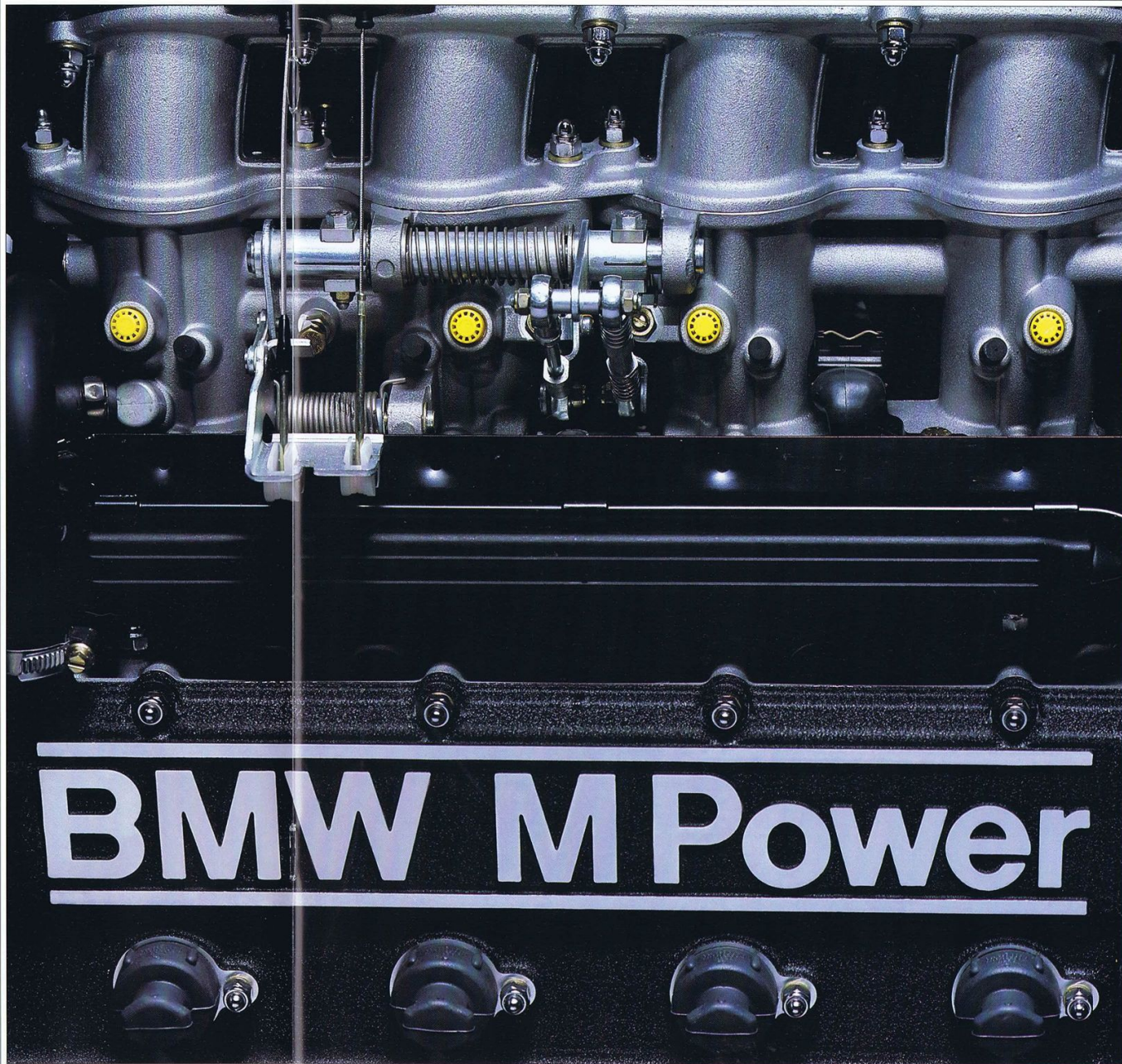
と電子装置を備えています。メカニズム的には、4本の吸排気バルブを38°の角度で配置し、非常にコンパクトな燃焼室を採用。カップ・



レース参戦は生産車の性能/品質の向上をもたらし、飲むだけでなく、BMWな

タペット付きのダブル・オーバーヘッド・カムシャフトが、最適な混合気を燃焼室に送り込みます。

また、最先端の制御システムであるDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスを採用し、最高レベルのパフォーマンスと滑らかなアクセル・レスポンスを可能にしています。この精密なエンジン制御技術は、性能アップだけでなく、燃費の向上、環境保全にも役立っています。磨き抜かれた4バルブ・テクノロジー、4個の独立したスロットル・バタフライによって精密に制御される吸排気システム、ファン・タイプのエキゾースト・マニフォールドがもたらす、滑らかでクリーンな燃焼プロセス。このようなコンセプトによって、BMW M3のエンジンはクラス有数のダイナミズムを実現しながら、時代が求めるニーズも最高レベルで満たしています。

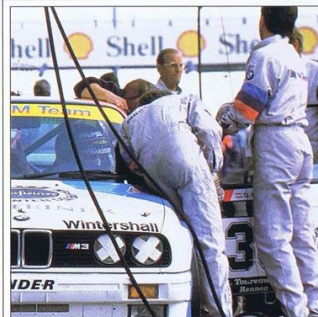


BMW M Power



**エンジンとサスペンションが調和し、
官能的なドライビングを実現。**

BMW M3はエンジン以外にも、優れた資産を継承しています。それは、強烈なエンジン・パワーを効率的に路面に伝える、BMW独自の高性能サスペンションです。エンジンのパワーは強化されたマニュアル・トランスミッションと、25%のロックアップ付きリミテッド・スリップデフを通じて、ホイールまで伝達されます。加速時にも最適なホイール・グリップを生み出し、タイヤ・スリップを最小限に抑え、強大なパワーを路面まで伝えます。フロントアクスルにはシングルジョイント・スプリングストラット、リアアクスルにはセミトレーリ



モータースポーツによって、BMW車は、勝利の伝統を継承している。当然ながら、そこで得た技術的進歩は生産車にフィードバックされる。

ングアームを採用。強化型アンチロール・バーも前後に備え、高速コーナリング時に確実な走行安定性を発揮します。しなやかなサスペンションはレスポンスに優れており、スポーティ・ドライビングの醍醐味を楽しませてくれます。さらに、ガスフレクチャー式ショック・アブソーバーの採用によって、路面追従性がいっそう高められました。

ブレーキはフロントに大型のベンチレーテッド・ディスクを採用し、リアのブレーキ・キャリパーも大幅に強化。4つのコントロール・サーキットを持った最新のABSも標準装備しています。足回りにはクロス・スポーク・スタイルの7J×15ライトアロイ・ホイールと、205/55VR15のワイドタイヤを組み合わせ、制動距離を短くするなど、いっそう性能が向上しています。



COCKPIT

体験するたびに、 魂を揺さぶる、 高揚感に満ちた空間。

操作および装置類を理想的に配し、 ドライバーと車の一体感を創造。

BMW M3のようにダイナミックな車にとって、安全性の確保は、高性能エンジンの開発、操縦性の向上、洗練されたスタイリングの創造と同様に重要です。BMW社モータースポーツ部門のスタッフは、ドライバーおよび同乗者を保護するために、コックピットに入念な設計を施しました。

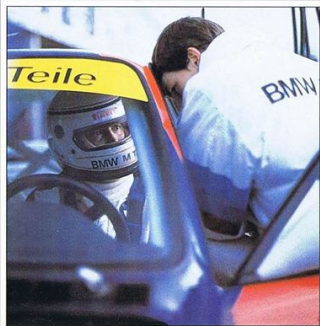
まず、すべてのコントロール装置や計器は、ドライバーを包み込むように、半月型のパネルの上にレイアウトされています。それぞれのスイッチ、ディスプレイ、メーターはあるべき位置に正確にセット。このため、ドライバーの手や目は、目指す装置や計器に自然に向けられることとなります。BMWはどのように卓越した車であっても、ドライバーとの一体感なくしては真価を発揮できないことを熟知しています。BMW M3のインテリアは高性能スポーツカー

の雰囲気や十二分に漂わせています。優れたホールド力を持つBMWスポーツシートを採用。座面長の調整を含む数々の調節機



能によって、最も快適なポジションを設定することができます。素晴らしいフィット感は、Mテクニク製のレザー・スポーツ・ステアリングによって、一段と深められています。後部座席のシートは2人乗り用として、ゆったりと設計されており、急カーブでも確実なサポート力を発揮します。最新の人間工学が生み出した、ハイレベルで、力強いインテリア。ここにもBMW M3の真価があります。

サーキットが鍛えた、M3のコックピット：レース参戦を目的としたM3は、速度計、回転計などの重要な計器を、ドライバーが最も見やすく、自然に操作できる場所に配置。速度計は260kmまで表示され、赤い指針によってさらに視認性が向上。ここにもサーキットで鍛えられたM3の真価がある。



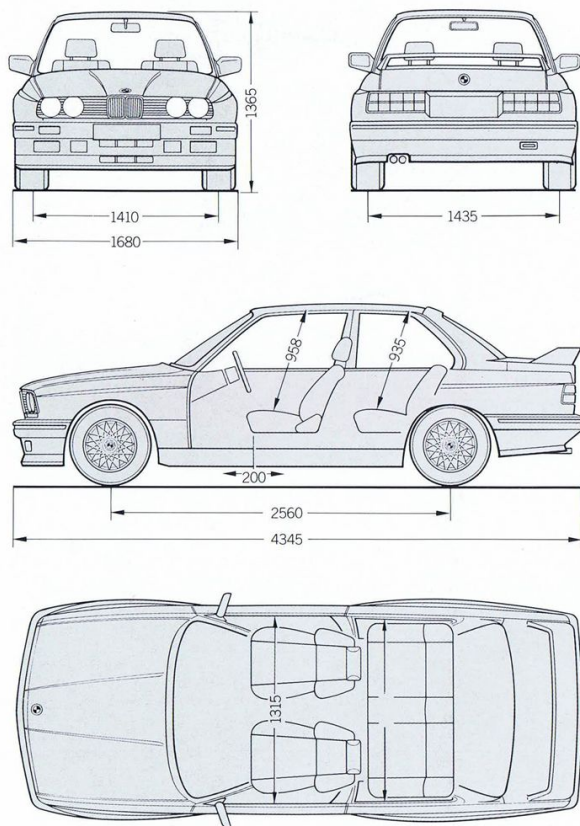
さらに、コックピットの中には、世界中で高い評価を受けたオンボードコンピュータ、SI/サービス・インターバル・インジケータアクティブ・チェックコントロールなど数多くの電子装置を投入。熟成されたクラブマンシップと、最先端テクノロジーを融合することで、群を抜く機性能性が生まれた。

COCKPIT



EXTERNAL AND INTERNAL DIMENSIONS

主要諸元



SPECIFICATIONS

M3

主要諸元	
●車種記号	M3
	2ドア/MT/LHD
●寸法	
全長 mm	4,345
全幅 mm	1,680
全高 mm	1,365
ホイールベース mm	2,560
トレッド(前) mm	1,410
トレッド(後) mm	1,435
室内長 mm	1,705
室内幅 mm	1,315
室内高 mm	1,100
●重量・定員	
車両重量 kg	1,280
車両総重量 kg	1,500
定員 名	4
●性能	
最小回転半径 m	5.55(車体)
●エンジン	
種類	直列4気筒DOHC
総排気量 cc	2,302
圧縮比:1	10.5
最高出力 ps/rpm(DIN)	195/6,750
最大トルク kgm/rpm(DIN)	23.4/4,750
燃料供給装置	デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)
燃料/タンク容量 ℓ	無鉛ハイオク/55+15
●動力伝達装置	
クラッチ	乾燥単板タイヤフラム油圧式
トランスミッション	5速マニュアル・ギヤボックス
●駆動装置	
変速比(1速)	3.830
// (2速)	2.199
// (3速)	1.401
// (4速)	1.000
// (5速)	0.810
// (後退)	3.456
最終減速比	4.100 25% LSD
●操向装置	
ステアリング型式	ラック&ピニオン式/パワーステアリング
●制動装置	
主ブレーキ形式(前)	ベンチレーテッド・ディスクABS付
主ブレーキ形式(後)	ディスクABS付
ブレーキ倍力装置	真空倍力式
駐車ブレーキ形式	機械式(内部拡張式)
●タイヤ/ホイール	
タイヤ	205/55ZR15
ホイール	7J×15アロイ

●本仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

●本カタログ記載事項は、西ドイツBMW AG公表の日本仕様車実測データに基づいています。従いまして、運輸省の表記基準に基づき近似値を採用している運輸省申請値とは異なる場合があります。

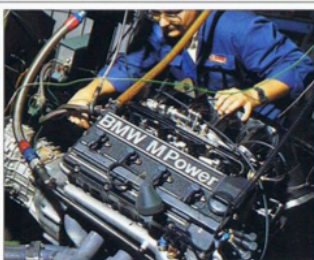
STANDARD EQUIPMENT

ボディ

2ドア・セダン/モノコックボディ
ねじれ剛性の高いセーフティ・セル
前後のクラッシュ・ゾーンによる
衝撃吸収ボックス構造
一体型ルーフ・クロスバー
55ℓ+15ℓ燃料タンク

エンジン

DOHC水冷直列4気筒エンジン
16バルブ軽合金シリンダー・ヘッド
クロスフロー式半球型燃焼室



5ベアリング付きダブル・オーバーヘッド・カムシャフト
5個のベアリングと8個のカウンターウエイト
付きクランクシャフト
油圧ダンパー式エンジン・サポート
エンジン・オイル・クーラー/電動ファン
燃料噴射量と点火時期を制御する
DME/デジタル・モーター・エレクトロニクス
オーバーラン・コントロール付き
燃料供給装置
ツイン・エキゾースト・パイプ

シャーシ/トランスミッション

後輪駆動/5速ギヤボックス
乾燥単板ダイヤフラム油圧式クラッチ
シングルジョイント・スプリングストラット・フロントアクスル
スweepバック角15度のセミトレーリングアーム・リヤアクスル
25%のロッキング・アクション付きリミテッド・スリップデフ
アンチダイブ機構/アンチスクワット機構
ガスプレッシャー式ショックアブソーバー(フ

ront/リヤ)
リヤの強化アンチロール・バー
セーフティ・ステアリング・コラム
エンジン回転数感応式パワー・ステアリング
フィストキャリバー・ベンチレーテッド・ディスク・ブレーキ(フロント)
フィストキャリバー・ディスク・ブレーキ(リヤ)
205/55ZR15タイヤ
7Jx15ライトアロイ・ホイール
非アスベスト・ブレーキパッド
真空式ブレーキサーボ
ABS/アンチロック・ブレーキング・システム

エクステリア

楕円型反射鏡ロービーム
一体型バンパーとプラスチック製エアダム
リヤウイング付きトランク・リッド
張り出したサイドパネル(フロント/リヤ)
大型ドア・シル/ボディと同色のドアミラー
シャドウライン
ボディ接着式のフロント及びリヤウインドー
グリーンの遮熱ガラス
ラミネート・フロントウインドー
防錆処理
ポップアウト・リヤ・サイド・ウインドー
ルーフ・ラジオ・アンテナ

インテリア

ベロア・フロア・カーペット
ロック式グローブボックス
インストルメント・パネルの格納ボックス
センターコンソール(フロント/リヤ)
ドアの格納ボックス(フロント)
照明付き灰皿とシガーライター
Mテクニク・レザー・スポーツ・ステアリング
レザー仕上げのシフトレバー・ノブ
レザー仕上げのハンドブレーキ・カバー
フロント・ルーフビアーの
セーフティ・パディング
膝回りのセーフティ・パディング
高さ、角度、座面長を調整できる
BMWスポーツ・シート
角度調整できるフロントのヘッドレスト
後部座席バケット型シート
ベルトリテーナー付きの
シートベルト(フロント/リヤ)
バックレストに格納できる

リヤ・シートベルトロック
トランク容量420ℓ
トランク・リッドに収納されたツール・キット



電気系統

楕円型反射鏡ロービーム
フロントスポイラー—一体型フォグランプ
リヤフォグランプ
電動式ドアミラー
セントラル・ロッキング・システム
SI/サービス・インターバル・インジケータ
AC/アクティブ・チェック・コントロール
第3世代オンボード・コンピュータ(ターニン
ジケータ・レバーからリモート・コントロール
も可能)
フロントウインドー・ウォッシャー/ワイパー
デイルイ機能付き室内灯
マップ・リーディング・ランプ
ハンド・ランプ



リヤウインドー・ヒーター
エアコンディショナー
AM/FMカセット・ステレオ

SERVICE

BMW Japan Corp.正規代理店が、信頼性の高いサービスをお約束します。

BMW Japan Corp.正規代理店では、ドイツ本社が日本の気候や道路事情に合わせて改良を加え、優れた数々の標準装備を採用したBMW車をご用意しています。また、先進のテクノロジーを搭載した車にふさわしい、革新的なオート・ローンおよびリース・プログラムも導入しています。

選ばれた皆様のライフスタイルを、際立って個人的に表現するBMW車の真価を、ぜひお近くのBMW Japan Corp.正規代理店でご体験ください。豊かな情熱と熱意を持ったスタッフが、ご購入方法をアフターサービスまで、様々なご相談を承ります。

あらゆるニーズにお応えするため、サービス体制の拡充を進めています。

BMW車の優れた性能を100%引き出し、そのドライビング・テイストを十分に堪能していただくには、クオリティの高いアフターサービスが必要になります。BMW Japan Corp.正規代理店では、ドイツ本社と同じシステムで厳格な教育訓練を受けたメカニックを配置し、あらゆる状況に対応できるよう努めています。また、470種類に及ぶ専門工具を使用するなど、卓越した車にふさわしい、優れたメンテナンス体制作りを推進。さらに、サービ

スの信頼性を高めるべく、コンピュータを使った専用テスターを導入し、複雑なメカニズムの状態を瞬時に判断できるようにしています。全国に広がったBMW Japan Corp.正規代理店のネットワークが、皆様のモータリングライフを力強くバックアップいたします。

新車と純正パーツの確実で、スムーズな供給体制を実現しています。

BMW Japan Corp.では、新車や純正パーツを安定して供給できるよう、年ごとに体制を強化しています。その意欲のひとつの表れが、千葉県松尾台にあるBMW総合サービス・センターです。広大な敷地の中に、新車整備センターと、パーツ・センターを統合し、トータルなサービス体制を確立しています。

まず、新車整備センターでは、到着から、点検、整備、出荷に至る全工程で、最新のシステムを活用し、これまで以上に処理能力を高めています。一方、パーツ・センターでは莫大な数の純正パーツを常時確保し、コンピュータ管理システムによって、迅速で安定した供給体制を実現しています。

オーナーの皆様に大きな安心と信頼をお約束するため、BMW Japan Corp.と正規代理店これからも一体となって、より優れたサービス体制作りを進めていきます。



© BMW AG, Munich
West Germany
Not to be reproduced
wholly or in part
without written permission
of BMW AG,
Munich
9 11 15 03 70
1/89 VM. Printed in
West Germany 1989.

BMW Japan Corp.
西独BMW全額出資の日本法人



